

ら、旬で新鮮な農畜水産物を購入

対象 市内在住・在勤・在学で18歳以上の方20人(申込制(抽選)。1グループ3人まで)

申込 2月15日(金)～25日(月)に☎または市Ⓐで

ほか 費用1500円(昼食代)

問合せ 農業水産課農業担当

**👍 創業された方、創業される方へ
ちがさき産業フェアの出展者募集**

日時 5月18日(土)・19日(日)10時～16時(19日は15時まで)

対象 2018年1月以降市内で創業した方または2019年12月までに創業予定の方

申込 2月18日(月)～3月4日(月)までに申込書(市役所産業振興課、茅ヶ崎商工会議所で配布中。市Ⓐで取得も可)と事業計画書を申込書配布場所へ持参

ほか 出展スペースは4ブース程度を予定(申込制(抽選))

問合せ 産業振興課商工業振興担当、茅ヶ崎商工会議所☎(58)1111

生活

**📖 市民大楽まなびーな
みそづくりセミナー**

日時 3月7日(木)10時～13時

場所 ハマミーナまなびプラザ調理室

内容 安心、安全な食材とみそ作りキットを使い、みそを作る

講師 加藤イセ子さん(まなびの市民講師)

対象 20歳以上の方15人(申込制(先着))

申込 2月18日(月)～加藤☎090(2202)6416へ

ほか 費用2000円

問合せ 文化生涯学習課生涯学習担当

📖 わくわくレストラン

日時 3月7日(木)10時～14時

場所 松林公民館

内容 シーフードパエリア、手作りカッターチーズのサラダ、スープ、カフェオレ焼きプリンを作る

講師 茅ヶ崎市食生活改善推進団体

定員 18人(申込制(抽選))

申込 2月16日(土)～27日(水)に☎または窓口で

ほか 費用700円。託児6か月～未就学児5人(申込制)

問合せ 松林公民館☎(52)1314

**📖 生活設計の講座
「リスクとリターンを知る！賢く選ぶ金融商品」**

日時 3月18日(月)14時～15時30分

場所 市役所本庁舎会議室3

内容 金融商品トラブルや大きな損失を防ぐため、金融商品の選び方のポイントやリスクとリターン

講師 村松祐子さん(神奈川県金融広報委員会金融広報アドバイザー)

定員 30人(申込制(先着))

申込 2月15日(金)～3月14日(木)に☎で

ほか 託児6か月～未就学児4人(申込制(先着))。2月15日～3月8日(金)

問合せ 市民相談課消費生活センター

**🔍 マイクロバスで行く社会見学
日本最高レベルの建設技術を体験**

日時 3月28日(木)12時～16時

場所 大成建設技術センター(横浜市戸塚区)

対象 小学生～大学生18人(申込制(先着))

申込 2月16日(土)～☎で

問合せ うみかぜテラス(体験学習センター)☎(85)0942

**🔍 マイクロバスで行く
桜の山巡り 清水～古墳～弘法山公園**

日時 3月29日(金)9時～15時45分(荒天中止)

場所 秦野弘法山公園(秦野市)他

対象 小学生以上で約2時間の山道歩行が可能な方19人(申込制(先着))。小学生は保護者同伴)

申込 2月20日(水)～☎で

問合せ うみかぜテラス(体験学習センター)☎(85)0942

**👍 「2019年度版生涯学習ガイドブック」掲載の
団体・サークル、民間施設・講座情報を募集**

対象 会員を募集している団体・サークル、一般に利用できる民間施設・講座情報

申込 3月29日(金)(必着)までに申込書(市役所文化生涯学習課、市民ギャラリー、各公民館などで配布中)を申込書配布場所へ持参

問合せ 文化生涯学習課生涯学習担当

**📺 不用品バンク(1月30日現在)
(3月で終了)**

不用品バンクは、無料のみ対象。市Ⓐ参照

〈ゆずります〉おもむつバスケット▷トレーニング用品一式(筋力)▷座布団▷手芸用バスケット▷石油ストーブ▷ケース入りひな人形**〈ゆずってください〉**二段ベッド▷電子レンジ▷オーブントースター▷スケートボード▷スタンドミラー(全身姿見鏡)

問合せ 市民相談課消費生活センター

スポーツ

📺 2019年度日本陸連登記・登録の受付

申込 3月1日(金)～8日(金)(申し込み方法などの詳細は市Ⓐ参照)

ほか 費用5000円(登録料)

問合せ 茅ヶ崎陸上競技協会☎090(1863)7284小室

**📖 初心者のグラウンド・ゴルフ教室
①内容説明・ビデオ上映②実技指導**

日時 ①3月14日(木)13時30分～17時②4月中のいずれも半日で全4回実施予定(①で日程を告知)

場所 ①総合体育館会議室②円蔵スポーツ広場

定員 40人(申込制(先着))

申込 3月1日(金)(消印有効)までに往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒253-0013赤松町9-23茅ヶ崎市グラウンド・ゴルフ協会磨田洋一へ郵送

問合せ グラウンド・ゴルフ協会☎(52)3167磨田

**🔍 茅ヶ崎万歩クラブ
横浜根岸と山手ウォーク(約10km)**

日時 3月17日(日)9時～

ほか 費用500円(入園料等は別途)。JR根岸線根岸駅集合・桜木町駅解散。詳細は市Ⓐ参照

問合せ 茅ヶ崎万歩クラブ☎090(2497)8972石田

📖 小学生初心者一輪車教室

日時 3月30日(土)9時30分～11時30分

場所 総合体育館

対象 市内在住の小学生20人(申込制(先着))

申込 3月1日(金)9時～☎で

ほか 室内履き持参

問合せ スポーツ推進課推進担当☎(82)7136(土・日曜日を除く)

**📖 無料ジュニアテニス教室
①小学生の部②幼児の部**

日時 ①4月1日～5月20日の毎週月曜日16時～17時10分
②4月2日～5月21日の毎週火曜日15時40分～16時40分(各全8回)

場所 湘南インドアテニスクラブ

対象 ①7歳～12歳②3歳～6歳各24人(申込制(抽選))

申込 3月13日(水)(消印有効)までに往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢(学年)・性別・電話番号、テニス歴を記入し、〒253-0043元町14-1湘南インドアテニスクラブ内「茅ヶ崎市テニス協会・ジュニアテニス教室」係へ郵送

問合せ 茅ヶ崎市テニス協会☎(83)8888川又

📖 初心者テニス教室

日時 4月2日～9月24日の毎週火曜日①10時30分～12時30分②11時～13時(4月30日、8月13日を除く。全24回)

場所 ①柳島しおさい公園庭球場②堤スポーツ広場庭球場

対象 市内在住・在勤の方各12人(申込制(先着))

申込 2月15日(金)～25日(月)に☎で

ほか 費用各2800円(月額)

問合せ NP0法人バク・アップ・ネット☎(58)3092渡邊

📖 ちがさきリトル(小学生陸上競技教室)

日時 4月～2020年3月の毎週土曜日10時30分～12時30分(除外日あり。詳細は市Ⓐ参照)

場所 柳島スポーツ公園総合競技場

内容 短・長距離走、障害走、走り高・幅跳び、投擲他

対象 市内在住で4月から小学3年生になる男女各20人(申込制(抽選))

申込 2月23日(土)10時15分～柳島スポーツ公園総合競技場スタンドで(保護者同伴。雨天決行。11時～公開抽選)

ほか 申込時に費用1万2000円(年額。傷害保険料含む)を持参

問合せ 茅ヶ崎陸上競技協会☎090(6301)5142田辺

📖 ソフトテニス教室①ジュニア②一般

日時 4月～2020年3月の毎月2回いずれも土曜日9時～13時(5月～8月は8時～12時)

場所 芹沢スポーツ広場庭球場

対象 ①市内在住・在学で小学2～6年生の初心者②市内在住・在勤・在学(中学・高校生は除く)の初心者計20人(申込制(抽選)。継続申込者優先)

申込 3月10日(日)10時に茅ヶ崎公園野球場会議室集合

ほか 費用①6000円②7000円(いずれも年額)

問合せ 茅ヶ崎ソフトテニス協会☎(85)6617水村

**🔍 市総合体育大会 サッカー競技
①高学年の部②低学年の部**

日時 4月6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)・20日(土)

場所 柳島しおさい公園少年蹴球場他

対象 市内在住・在学または茅ヶ崎サッカー協会加盟団体所属の①小学5・6年生②小学1～4年生。いずれも8人以上と監督(保護者1人)で構成された16チーム(JFA4級以上審判を2人以上帯同)(申込制(先着))

申込 2月22日(金)までに申込書(総合体育館内スポーツ推進課で配布中。市Ⓐで取得も可)を持参

(6面へ続く)

茅ヶ崎ゆかりの人物たち

第八回

源 頼朝

みなもと の よりとも

鎌倉幕府の初代征夷大將軍である源頼朝。平治の乱の後、伊豆に流されたが、1185年に平氏を滅ぼすと、後白河天皇に守護・地頭の設置を認めさせ、鎌倉幕府を樹立しました。その後、53歳で没した頼朝には、茅ヶ崎に関わるいくつかの伝説があります。

頼朝の子が誕生した地

西久保の新湘南バイパスと相模縦貫道の分岐点下付近に、「えな塚」とも呼ばれる「旧跡懷嶋山の碑」が建てられています。近くには頼朝を支えた比企氏の娘丹後局が住んでいた「桜屋敷」があり、丹後局はここで密かに頼朝の子を出産しましたが、頼朝の妻政子の嫉妬の眼を逃れるために西へ向かいました。

落馬事件と頼朝の死

1198年、頼朝の重臣の稲毛重成が相模川に橋を架けました。その落成供養の帰りに弟の源義経らの亡霊が現れ、頼朝の乗っていた馬が暴れて落馬し、その時のけがが原因で亡くなったと伝えられています。また、そのことから相模川の下流が「馬入川」と名付けられたといわれています。

頼朝の死因については、鎌倉幕府の記録である『吾妻鏡』や、南北朝の頃に成立した『保暦間記』でも、相模川の橋の供養の帰りに落馬したことや、義経や安徳天皇の亡霊が出現したと深く結びついた形で説明されています。

なお、相模川の橋の供養というのは、稲毛重成の亡妻(頼朝の妻政子の妹)の追善供養のための架橋を指しており、下町屋にある相模川の旧橋脚はその橋の杭であるといわれています。現在、旧橋脚は保存のため埋められています。その上にレプリカ

義経と并慶の供養

旧橋脚に近い鳥井戸には、平安末期の武士、鎌倉権五郎平景正を祭った御霊神社があり、そこには義経も祭られています。さらに、鶴嶺八幡宮の鳥居の近くには、義経の家臣武蔵坊弁慶を祭る「弁慶塚」がありました。江戸時代に描かれた「新編相模国風土記稿」の絵図にはかなり大きな塚が鳥居の脇に描かれていますが、その後消滅してしまい、今は近くに記念碑が建てられています。いずれも、頼朝が相模川橋の供養に訪れた際に現れた義経らの霊を慰めるためといわれています。

頼朝にまつわるさまざまな伝説は、今もゆかりの地茅ヶ崎にその痕跡を残しています。

茅ヶ崎にゆかりのある人物をとりあげた市史刊行物「茅ヶ崎を彩った70人」が好評発売中です(税込850円)。この機会にぜひお買い求めください。

【文化生涯学習課市史編さん担当】



整備前の旧相模川橋脚